



社協だより



陽太くん

令和5年1月15日発行
第142号

～あの人幸せを 私の幸せに～

共同募金配分金、社協会費等で作成しています

新たな取り組みも進めています



主な記事内容

- *地域の活動紹介
「今池校区社協プランターファームみまもりプロジェクト」… 2～3
- *第32回城陽福祉ふれあいまつり
福祉活動啓発ポスター展示会報告…………… 3
- *社協ってなにシリーズ
「福祉サービス利用援助事業編」…………… 4
- *市内各老人福祉センターより …………… 5
- *新年の挨拶、クロスワード、寄付のお礼 …………… 6

上の写真は今池校区社会福祉協議会にて実施された「プランターファームみまもりプロジェクト」の準備の様子です。人と人とのつながりを新たな形で作るというコロナ禍ならではの活動です。活動の詳細については、2、3ページをご覧ください。



社会福祉法人 ふれあいネットワーク
城陽市社会福祉協議会

城陽市寺田東ノ口17 城陽市立福祉センター1F
TEL 0774(56)0909 FAX 0774(56)2800
<http://www.kyoshakyo.or.jp/joyo/>

城陽市社協



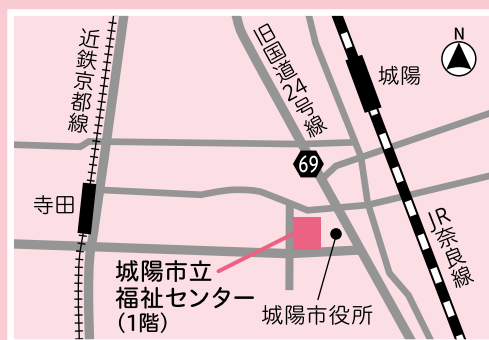
※イベント情報や職員募集など掲載中です。



城陽市社協HP



城陽市社協MAP





城陽市内の地域における活動の紹介

コロナ禍以前は、様々な活動や行事を通じて、人とのつながりをもつ機会がたくさんありました。コロナ禍以降、集まることが制限され、これまであたり前にできていたことができなくなってしまいました。そのような状況でも、人数を制限しながらも活動を継続したり、新たな形での活動を工夫し、感染防止対策をしながら取り組みを進めている団体も数多くあります。城陽市内のそのような団体を取り上げ、市民のみなさまにこういった活動をしている場所や取り組みを知っていただくことで、コロナ禍における地域の活動を考える一助になればと思っています。

今池校区社会福祉協議会

プランターファームみまもりプロジェクト

今回は、今池校区社会福祉協議会にて今年度、新たに取り組みを開始された「プランターファームみまもりプロジェクト(ミニトマト栽培・見守り交流活動)」についてご紹介します。

このプロジェクトは、コロナ禍となった今、人と人とのつながりを新しい形で作っていくために、「ミニトマトの栽培」をツールとして試験的に実施されたものです。活動の流れは次のとおりです。

① プランターにミニトマトの苗を植え、配付の準備

社協会費や共同募金を活用し材料を購入。
地域の役員さんで準備。



② 住民の方へ、プランターをお届け



③ 住民の方に、ミニトマトを栽培していただく

同じトマトの苗でも水やりや日当たりで成長は様々。
情報交換で会話も弾みます。

④ 農業をよく知る方に、住民宅へ訪問してもらい栽培のアドバイスをしていただく

地域にはいろんな専門家がいらっしゃいます。

⑤ 収穫できたミニトマトは、栽培された方で召し上がっていただく

ご近所へのおすそ分けにも…。

地域の方の感想も聞いてみました



今池校区内のある自治会では、この活動を実施されたのち、住民の方に感想や意見を聞かれ、この活動を今後さらに良くしていくための情報収集もされています。住民の方から感想の一部をご紹介します。右上をご覧ください。

トマトの成長を楽しみにして、ご近所の方との会話が弾んだ。

初めてのトマト栽培だったが、水やりや芽摘み、肥料のやり方など楽しく学ぶことができた。またやりたい。



普段会話しない方々とも共通の話題ができ、トマト以外の話もするようになった。

各家庭の玄関先にトマトが実っているのを見ると、嬉しくなった。

コロナ禍でも、つながりを絶やさず暮らしの中の楽しみをつくること、共通のことで通じて人と人をつなぐものとして「プランターファームみまもりプロジェクト」の活動を始めました。この活動を通じて、人と人とのつながりを改めて持てるように、そして地域の方の見守り活動の一部として活用できるように期待を込めて開始しました。住民の方へ感想などを聞いたところ、自治会内の方との交流ができたことを感想として挙げてくださる方が多くいたことや自身の生活の中での楽しみとなったという感想もあり、当初の期待していたことが形になったのではないかと考えています。

今後についても、地域のみなさまにご協力を得ながら校区社協の取り組みを進めていきたいと思っております。

今池校区社会福祉協議会 会長 竹内 邦生



第32回 城陽福祉ふれあいまつり 福祉活動啓発ポスター展示会 を実施 しました!

『いまだからできること ～地域・ふくし・一丸～』

前月号(141号)でもお知らせしておりました、第32回城陽福祉ふれあいまつり福祉活動啓発ポスター展示会を11月17日(木)～18日(金)にアル・プラザ城陽、19日(土)～20日(日)にイズミヤ大久保店にて開催いたしました。55の団体や事業所のポスターを掲示し、アル・プラザ城陽では約455名、イズミヤ大久保店では約335名、合計790名以上の大勢の方にご来場いただき(アンケート回答者のみ)、ポスターをご覧いただくことができました。また、福祉施設の授産製品販売やボッチャ体験を実施し、たくさんの方に利用いただくことができました。これからも、福祉をより身近に感じていただけるよう工夫をこらしながら、福祉の啓発に努めていきたいと考えております。ご来場くださった皆さま、そしてポスター展示会の準備や運営に携わってくださった皆さま、本当にありがとうございました。

第32回城陽福祉ふれあいまつり実行委員会一同



福祉サービス利用援助事業

社協ってなにシリーズ第3回目としまして、今回は「福祉サービス利用援助事業」についてご紹介します。
福祉サービス利用援助事業とは、社会福祉法第2条に規定されている事業で、安心して地域で暮らせるお手伝いをする事業です。

どんな人が利用できるのか？

対象となる方は、高齢や認知症、精神障がいや知的障がいなどにより判断能力に不安があり生活しづらくなってきた方です。



どんなことをしてもらえるのか？

1. 福祉サービス利用のお手伝い

- 福祉サービスの利用、または利用をやめるために必要な手続きのお手伝い
- 福祉サービスの利用料の支払いについてのお手伝いなど

2. 書類の整理やお手続きのお手伝い

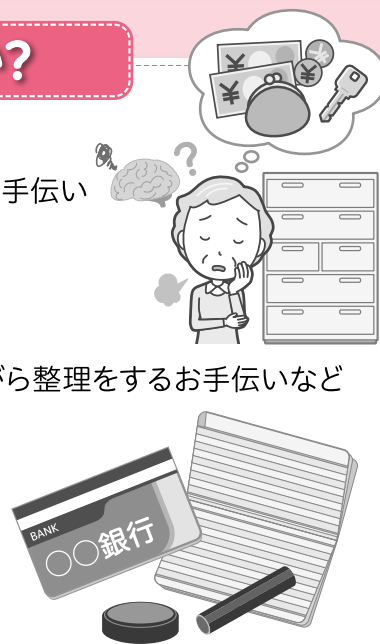
- 市役所などからの書類の手続き、郵便物の整理などのお手伝い
- 室内に開封されずに溜まっている書類などをご本人に確認をしながら整理をするお手伝いなど

3. 日常的な金銭管理のお手伝い

- 税金・公共料金・医療費・光熱水費・家賃などの支払いのお手伝い
- 日常生活に必要な金銭の管理のお手伝いなど

4. 日常で使用するハンコや通帳の管理のお手伝い

- 通帳やハンコをお預かりする支援など



例えば…

例えば、このサービスを利用する前は、認知症の進行により書類が部屋のいたるところにあり、必要な手続きができず、公共料金の支払いもできなかった方が、サービス利用後は、月に1回ご自宅に訪問して公共料金などのお支払と、書類の整理をすることで、認知症の進行があるものの、安心して暮らせるようになった事例もあります。



支援してくれる人はどのような人か？

支援にあたっては、市社協職員である専門員と生活支援員が利用者の意思を確認しながら、事前に計画をした内容(支援計画)に沿って、地域で安心した生活ができるようお手伝いをします。

利用料や利用を開始するにはどうすればよいか？

利用料については、課税状況や支援内容により異なります。詳しいサービス内容やご利用等のご相談については、城陽市社会福祉協議会(56-0909)までお気軽にお問い合わせください。

※月1回～週1回程度、生活支援員として活動いただける方も募集しています。(時給制)

老人福祉センターからのお知らせ

※活動曜日、時間は変更されることがあります。詳細は各苑にお問合せください。

陽寿苑 TEL 0774-55-1017

活動内容	健康体操(エアロビ+脳トレ+ストレッチ)
曜日	月曜日～土曜日
時間	①10:45～11:15 ②14:00～14:30

活動内容	看護師による健康相談
曜日	月曜日・水曜日・金曜日
時間	9:00～16:00

【今後の予定】

- ・1/18(水)ボウリングレクリエーション
 - ・1/19(木)コグニサイズ(脳トレ体操)
- いずれも予定ですので、詳細は陽寿苑へ確認ください。

※サークル活動も実施しています。
現在、全17サークルが活動中です。
詳しくは苑までお問合せください。

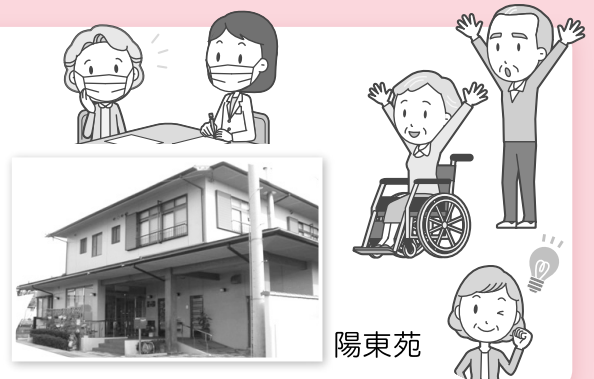


陽寿苑

陽東苑 TEL 0774-53-3700

活動内容	健康体操(ラジオ体操・筋トレ・脳トレ体操)
曜日	月曜日～土曜日
時間	①10:00～10:30 ②14:00～14:30

活動内容	健康相談
曜日	火曜日・木曜日
時間	9:00～15:45



陽東苑

陽幸苑 TEL 0774-53-9393

活動内容	ラジオ体操
曜日	月曜日～土曜日
時間	10:30～

活動内容	看護師による口腔体操
曜日	火曜日・水曜日
時間	10:45～



【今後の予定】

季節に応じた飾りつけを実施予定です。



陽幸苑



陽和苑 TEL 0774-52-9670

活動内容	健康相談
曜日	月曜日・木曜日
時間	開苑時間中

活動内容	健康(テレビ)体操
曜日	開苑日
時間	①10:00～ ②13:30～

【開苑日に実施している内容】

- ・スカイウェル
- ・電動ウォーカー
- ・血圧測定(電動)
- ・脳トレーニング

【今後の予定(サークル作品展示)】

- ・1/16～28 書道
- ・1/30～2/10 水彩画
- ・2/13～23 折紙
- ・2/27～3/11 絵画
- ・3/13～25 編物



陽和苑





謹んで新年のご挨拶を申し上げます

新年あけましておめでとうございます。
 旧年中は格別なご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
 本年も城陽市の地域福祉の推進に、より一層の
 ご支援とご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。
 社会福祉法人 城陽市社会福祉協議会



クロスワードに答えて

プレゼントをゲットしよう!

ヒント:これからもつながりが大事です。

答え					
----	--	--	--	--	--

クロスワードの正解者の中から、抽選で10名の方にちよっぴりステキなプレゼントをお届けいたします。
 たくさんのご応募お待ちしております。(発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。)

①		⑤	⑦		⑩
		⑥		⑧	
	④				
②					
				⑨	
③					

タテカギ

- ① 荒洲で採れる城陽の名産 寺田〇〇
- ② 〇〇〇蝶
- ④ のぼり、にしき、ばな
- ⑤ みんなが住んでいます
- ⑦ 怒ったり、やさしかったり、早かったり
- ⑧ 城陽市社協のマスコット 〇〇太くん
- ⑨ 「今」を言い換えると?
- ⑩ 価値のある貴重なもの。金貨。

ヨコカギ

- ① 城陽の夏の名物、京都市内では高いです。
- ② 気に入って、いつも使うこと。
- ③ 城陽市の花
- ④ 日本では、日本語が〇〇〇〇〇〇です。
- ⑥ 前ぶれ。きざし。前兆。

応募方法 ハガキの郵送、窓口への直接持参(ハガキでなくても可)、メール(tiiki@jyoshakyo.or.jp)、
 右のQRコードにて、①クロスワードの答え ②お名前 ③ご住所 ④お電話番号
 ⑤社協だよりへのご意見・感想等を記載いただきご応募ください。

ハガキの郵送先 〒610-0121 城陽市寺田東ノ口17 城陽市社会福祉協議会
 社協だより「クロスワード」係 まで

締め切り 令和5年2月3日(金)※当日消印有効



本会へのご寄付ありがとうございました

- 木田 慶子 50,000円
- 株式会社愛媛工務店 10,000円
- 村地 正美 10,000円
- 八久城地区自動車整備協議会 30,000円
- 匿名 30,000円

(R4.9.1~R4.11.30現在)【敬称略】

ご寄付いただきました寄付金は地域福祉活動の推進に活用させていただきます。今後とも、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

